

授業科目           物性工学          

【担当教員名】  野城 真理		対象学年	2	対象学科	臨床
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	1	時間数	15
【カリキュラムポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎					
【概要・一般目標：GI0】 生体の電氣的受動・能動特性、力学的特性、流体力学的特性、音波・超音波に対する性質に関して理解し、基本的な生体の物性に関して説明できる知識を習得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 生体の基本的な物理的特性について説明できる。(知識・理解) 2. 各種の物理的エネルギーに対して生体が示す反応を列挙することができる。(知識・理解)					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	生体の物性概要			1	講義
2	生体の電氣的特性			2	講義
3	生体の機械的特性			2	講義
4	生体の磁気特性			2	講義
5	生体と放射線			2	講義
6	生体の熱特性			2	講義
7	生体の光特性			2	講義
8	生体における輸送現象			2	講義
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		臨床工学講座 生体物性・医用材料工学	中島章夫 他	医歯薬出版	2010・3,570円
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 定期試験（100%）			【履修上の留意点】 予習復習をして積極的に授業に臨むこと。		